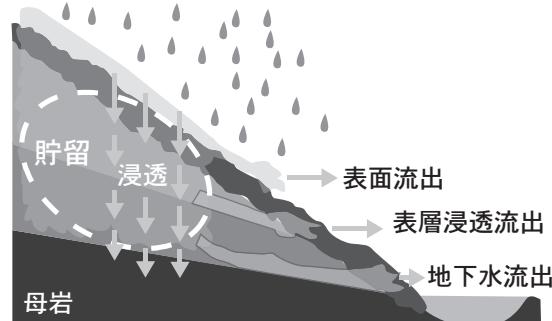


今回の防災特集では、土砂災害についてお知らせします。

近年各地で発生し、一瞬で家が押しつぶされるほど、土砂災害の破壊力は凄まじいものです。

大雨が続いたときや、地震が発生した時などは早めの避難準備を心がけましょう。

## ！ 土砂災害発生のメカニズム



土壤の中にたまつた雨水や地震のゆれが原因で起こる土砂災害の目安として「土壤雨量指数」というものがあります。これは、地中にたまつた雨水の量を指數化したもので、この指数を超えると、表面流出、表層浸透流出、地下水流出などの現象が起り、土砂災害の危険性が高まります。

土壤雨量指数は、各市町村で異なり、この指数を超えると注意報や警報が発表されます。

## 土砂災害危険度情報 現在の状況の調べ方



町内が5km四方で区切られ、どの地域で土砂災害の危険性が高まっているかなどの情報を確認することができます。

## 松前町の土砂災害発生危険箇所

松前町では、土砂災害の危険性が高い箇所が164箇所あり、土砂災害防止法に基づき、102箇所が警戒区域（土砂災害ハザードマップのイエローゾーン）と、そのうち86箇所を特別警戒区域（同ハザードマップのレッドゾーン）に北海道が指定しています。残りの箇所は、令和2年までに調査・指定が終了しえての警戒区域が記載された新たなハザードマップを、令和3年度に作成し配布する予定です。

警戒区域等に指定されると、下記のような対策が行われます。

### 【土砂災害警戒区域（イエローゾーン）】

住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

- 土砂災害の発生の恐れがある区域を明らかにする（ハザードマップの作成など）
- 警戒避難体制の整備を行う（避難路整備や避難所整備など）

### 【土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）】

建築物に損壊が生じ住民などの生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域

- 特定の開発行為に対する許可制（北海道）
- 建築物の構造の規制を行う（建築基準法）

## 土砂災害の種類

土砂災害は、大雨・台風・地震などの影響により、土や石が水と混ざり合うなどし、崩れたり流れ出たりするもので、「急傾斜地の崩壊」「地すべり」「土石流」の3つに分類されます。

松前町でも、落石や土砂崩れなどがおきています。今まで崩れたことがないから大丈夫とは思わず、少しでも異変を感じたら、すぐ避難するように心がけてください。

### 急傾斜地の崩壊

### 地すべり

### 土石流

	急傾斜地の崩壊	地すべり	土石流
特徴	<p>斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。</p>	<p>斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。土塊の移動量が大きいため甚大な被害が発生する。</p>	<p>山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。時速20km～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畠などを壊滅させてしまいます。</p>
前兆現象	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆崖にひび割れができる</li> <li>◆小石がパラパラと落ちてくる</li> <li>◆崖から水が湧き出る</li> <li>◆湧水が止まる・濁る</li> <li>◆地鳴りがする</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地面がひび割れ・陥没</li> <li>◆がけや斜面から水が湧き出す</li> <li>◆井戸や沢の水が濁る</li> <li>◆地鳴り・山鳴りがする</li> <li>◆樹木が傾く</li> <li>◆亀裂や段差が発生する</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆山鳴りがする</li> <li>◆急に川の水が濁り、流木が混ざり始める</li> <li>◆腐った土の匂いがする</li> <li>◆降雨が続くのに川の水位が下がる</li> <li>◆立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる</li> </ul> 